



だより

〒444-0802 岡崎市美合町字並松1-2
Tel: 0564-51-1601 Fax: 0564-51-4831
E-mail: noudai@pref.aichi.lg.jp
ホームページ: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/>



CONTENTS

- 1 専攻紹介
作物専攻
- 2 特集
入学して思うこと
農福連携支援研修
農家になって頑張っている研修生 O B
- 3 専攻トピックス
- 4 お知らせ
- 5 クラブ紹介
茶道 テニス
- 6 SNS 投稿 dialy

愛知県立農業大学校
公式HP



Instagram



X (旧 Twitter)



専攻紹介

作物専攻

作物専攻は、14名（1年生7名・2年生6名）の学生が、1haの大規模水田を含む10枚のは場、計3.3haの水田で水稻・小麦・大豆の栽培・販売実習を行っています。

水稻では「コシヒカリ」、「あいちのかおり SBL」を始め「ミルキークイーン」や、化学農薬及び化学肥料を使用しない栽培方法で作ったお米など、様々な品種や方法での栽培技術を学び、大切に育てたお米は直売で販売しています。

大きな面積の栽培に適したスマート農業の実習も行っており、田んぼの肥沃具合に応じた施肥管理ができる可変施肥田植え機を操作します。また、PF コンバイン（水分・収量・品質を確認しながら収穫できる）も活用し、最新の農業を学ぶことができます。

最新の技術に触れながら、食糧生産の根幹を担う作物栽培を学ぶことができるのが作物専攻の魅力です。

4・5月

新学期早々、苗の準備と田植えで忙しくなりますが、遊び心を忘れず楽しく実習に取り組みます！



1ha 水田での直播栽培播種



6・7月

田植えが終わって一段落…と思いきや麦の収穫
校外学習、マーケティング研修を行います!!



収穫難しい…



8・9・10月



熟期の異なる多彩な品種の収穫が約2か月間続きます。今年の新米の出来はどうか？

【水稻栽培品種】

コシヒカリ・ミルキークイーン・
あいちのこころ・あいちのかおり・
こはるもち・夢吟香・つきあやか

11月以降



収穫後は次作に向けた水田の準備を行います。
ロータリ・プラウ・レーザー
レベラー・ハローといった
様々な機械を駆使します!!



美味しい新米をどうぞ！

その他の活動

校外学習で農業総合試験場や農業法人、味噌や酒造メーカーを訪問し、水稻・小麦・大豆の栽培や加工について学んでいます。また、県外学習で他県の作物生産について学んでいます（R6：福岡県、R7：千葉、茨城県、R8：茨城、静岡県（予定））。

その他にも加工演習として、豆腐・味噌作りを行っています。
作った味噌を使って五平餅を農大祭で販売しています。



県外学習で千葉県立農業大学校を訪問！



加工演習で味噌づくり！

特集

2026 入学生 農大に入学して思うこと (後編)

2026 年度の入学生 (1 年生) に、「農業大学校に入学したきっかけ」や「卒業後の進路」などを聞いてみました。8 月号と 9 月号の 2 回に分けて紹介します。

Q 専攻実習はどうですか？

中田 心望 (鉢物・緑花木専攻)

私は普通科高校出身で、知識や技術がなく最初は不安でいっぱいでしたが、先生や先輩が一から丁寧に優しく教えてくれるので、慣れないことは多いですが、楽しく過ごせています。



手嶋 悠人 (作物専攻)

夏の水田の中での作業は、かなり暑いですが、草を全て抜きおわって見たときの達成感はすごい。むずかしい作業も先輩が優しく教えてくれるので良い。



中川 恵里花 (果樹専攻)

ぶどうを中心に実践的な技術を学べるので毎日新しい発見があります。実際に管理作業を経験することで、技術だけでなく考える力も身に付いています。



間瀬 滯菜 (露地野菜専攻)

分からない事を先生や先輩方が丁寧に教えてくれます！！日々の作業内容が違うから覚えることもたくさんあるけど毎日が楽しいです！



志田 光 (施設野菜専攻)

農業の知識も付くし、同じ専攻の友達と話したりするのが楽しいです。



若松 ゆず (酪農専攻)

牛についてたくさん学べるので楽しいです。高校で先生がやっていた作業を生徒が中心になって協力して行うため、たくさんの経験を積むことができ、とてもやりがいを感じています。



杉浦 哲真 (養豚・養鶏専攻)

鶏の管理や採卵などを行っています。実際に作業しながら鶏について学ぶことができるため、毎日とても充実しています。



Q 卒業後の進路をどのように考えていますか？

中田 心望 (鉢物・緑花木専攻)

まだはっきりとは決まっていませんが、植物に携わることのできる仕事に就きたいと考えています。



手嶋 悠人 (作物専攻)

今のところは農業法人の所に就職するか、実習助手になりたいと考えている。



中川 恵里花 (果樹専攻)

卒業後はぶどう農家で経験を積み、栽培技術や経営についてさらに学びたいです。その後は独立し、多くの人に喜ばれるぶどうを作りたいと考えています。



間瀬 滯菜 (露地野菜専攻)

一時就職ですが、JA等に勤めたいと考えています！！



志田 光 (施設野菜専攻)

明確には決まっていますが、農業に関わる職業に就きたいと思っています。



若松 ゆず (酪農専攻)

農大で学んだことを活かせるような仕事に就きたいと思っています。



杉浦 哲真 (養豚・養鶏専攻)

進路としては農業分野以外も考えていますが、これまで学んできた調理と、農業大学校で学んだ知識や経験の両方を生かして、将来的には自分の飲食店を開くことも視野に入れています。



Q 農業大学校に入学しようと思っている後輩へアドバイスをお願いします。

中田 心望 (鉢物・緑花木専攻)

私のように普通科高校出身で知識や技術がなくても、先生や先輩が優しく教えてくださるので、授業や実習について行けます。普通科の人でも不安を持たずに入学できると思います。



手嶋 悠人 (作物専攻)

少し評定平均が低くても努力したら少しでも上げることが出来るはず。諦めないで。



中川 恵里花 (果樹専攻)

実習は大変なこともあります。その分たくさん成長できます。農業が好きな気持ちがあれば充実した学校生活になるので、ぜひ挑戦してみてください。



間瀬 滯菜 (露地野菜専攻)

不安が多いと思うけど入ってきてくれたら大歓迎！！ほとんどの専攻で体力は必要だから鍛えないとね！じゃないと筋肉痛でやられる…。入ってきたら、とても嬉しいです。



志田 光 (施設野菜専攻)

入学前に運転免許を取得しておくとか何とかと楽です。



若松 ゆず (酪農専攻)

酪農専攻は当番や力仕事が多く、大変なことが多いですが、牛とたくさん関われるため、確かな技術が身に付きます。酪農に興味がある人は是非来てください！！



杉浦 哲真 (養豚・養鶏専攻)

養鶏や養豚では、卵や肉を生産するだけでなく、生き物の命と向き合います。そのため、技術だけでなく命の大切さについても学ぶことができる、とても貴重な環境です。興味のある人は、ぜひ挑戦してみてください。



農家になって頑張っている研修生OB

令和5年度ニューファーマーズ研修受講生

就農3年目

中田 偉織さん

年齢：30歳

就農地：みよし市

栽培品目：ナス、スイートコーン、ブロッコリー、七草 計4ha

労働力：自分+パート5～6人

●農業をめざしたきっかけ

設計の仕事をする中で、もっと人の人生に直接関わり、喜んでもらえる仕事がしたいと思うようになりました。そこで、食を通じて人の暮らしを支え、自分が育てた農産物を直接届けることのできる農業に魅力を感じ、就農を目指しました。

●就農にあたっての苦労

親元就農でも地元での就農でもなく、縁のない土地で一から農業を始めたため、農地の確保や地域とのつながりを築くことに苦労しました。

●農業のやりがい

栽培だけでなく、販売から経営まで全ての業務をしなければならない点に魅力を感じます。「0から1を作り出せる」農業という仕事に誇りを持っています。

●就農をめざす方へ

農業は作物を作るだけでなく、経営や販売、機械整備、地域との付き合いなど幅広い仕事があります。昔から農家は「百姓」と呼ばれるように、農業は数多くの役割があります。ぜひ自分なりの「100の仕事」を見つけ、農業を楽しんでください。



研修紹介

農 福 連 携 支 援 研 修

農福連携支援研修は、障害者就労施設等の職員が、農業の基礎知識や野菜栽培の技術を学び、障害を持った方に農作業を教える方法を学んでいただく研修です。

この研修は令和2年度に始まり、今年で7年目になりました。本年度は、5月27日に開講し、翌年1月20日まで28日間研修を行います。

内容は実習と講義、先進的に農福連携に取り組む施設の視察です。

実習では、キュウリ、ピーマン、スイカなどの春夏野菜、ハクサイ、ダイコン、ニンジン、チンゲンサイなどの秋冬野菜を栽培します。

講義では、野菜づくりに関する基礎知識（肥料、病害虫、土づくり、雑草防除）を始め、わかりやすく教える工夫や農福連携技術支援者概論などを学びます。

農業の経験に関しては、初めての人が多いですが、皆さん和気あいあいと、楽しく前向きに取り組んでいます。

積極的にコミュニケーションをとって人脈づくりに励む姿もみられ、有意義な研修になっています。



野菜作り講義の様子



ジャガイモの収穫(上)、スイカの収穫(下)



ピーマンの定植(上)と収穫(下)

専 攻 トピックス

最近の各専攻で話題になったことや実習風景などをお届けします！



鉢物・緑花木

夏休み中は花苗類の鉢上げを頑張っています！

秋～冬にかけて出荷・販売するパンジー、ビオラ、ハボタンなどの花苗類は、7月末に播種し、8月に鉢上げします。今年度は花苗類全て合わせて8,000鉢近く作る計画となっており、数が多く非常に大変ですが、当番の1年生を中心に頑張っています。

今回鉢上げした花苗類は、10月から年末年始にかけて販売していきます。また、これらの花苗類を使った綺麗な寄せ植えも作る予定ですので、ぜひ毎週水曜の実習販売や農大祭に足を運んでください！



お盆用に仏花セットを販売！

切花専攻では毎年仏花の販売をしています。直売のお客様の声にお応えして、今年からお墓用に1対（2束）の仏花セットの販売も始めました。仏花セットは輪ギクやスプレーギク、小ギク、ケイトウを組み合わせる学生が作っています。

学生たちは普段作らない左右1対の花束に苦戦しながらも、仏花セットの準備に取り組みました。





定植最盛期！！

9月は冬野菜の定植最盛期です。ある日は畑をおこし、畝を立て、キャベツやハクサイの定植、ニンジンの播種を行い、次の日は8月に定植した畑の防除、中耕を行うなど毎日忙しい時期です。

この時期、2年生は秋冬作の作業、1年生は派遣実習で農作業漬けの日々になります。毎日慌ただしく大変ですが、学生達の成長が目覚ましい時期です。皆忙しさに負けないよう頑張ってください。



トマトを定植しました！

先月に播種したトマトは暑さの影響によって発芽不良のものもありましたが、その後の丁寧な管理が功を奏して、定植できるサイズの苗に仕上がりました。

定植時には、茎葉を折らないように、注意深く定植していました。しっかり根が張るよう、しばらくは水やりをして良い株にできるように頑張ります。





水稻の収穫スタート!!

いよいよ稲の収穫シーズンが始まります。今年は例年よりも早く、8月18日に「ミルキークイーン」から収穫がスタートしました。暑さに負けず、学生たちが一生懸命に管理・作業を行っています。

これから新米シーズンに向けて販売ができるように準備を進めていますので、今年も美味しい新米を楽しみにしててください。



バラエティパックが今年も大人気！

果樹専攻では、8月中旬に果物の詰め合わせ箱であるバラエティパック（ブドウ3種、ナシ、ミカン）の販売を行いました。

バラエティパックは、学生の「様々な品目の果物を食べてもらいたい」、という思いから始まり、今年で5年目を迎えます。今年は西三河総合庁舎での販売のほか、職員や農業技術研修の研修生に対しても販売し、過去最高の447箱の注文に応えました。

学生には、ブドウやナシ、ミカンの調製を朝から夕方までやってもらい、注文品を揃えることができました。バラエティパックの取り組みは、来年以降も継続する予定です。来年以降も沢山の注文をお待ちしております♪





家畜人工授精師資格取得を目指して

今年の7月から8月にかけて、2年に1度行われる家畜人工授精師の資格取得講習会が開催されました。本校の酪農専攻からは22名の学生が受講しました。夏休み期間中はほぼ毎日講義や実習があったため、とても大変な日々でしたが、資格取得に向けて一生懸命取り組みました。

実習では、牛の体型審査や直腸検査、精液の取り扱いなど、人工授精に必要なさまざまな知識や技術を学びました。どの講義においても、習熟度が牛の受胎率に大きく関わるため、みな真剣に取り組んでいました。

今後、農大で飼養している牛や、就職した農場で人工授精に取り組む学生がいると思います。自分が人工授精をした牛から子牛が生まれ、学んだ知識が新たな命に繋がることに思いをはせながら、これからも牛の繁殖について学んでいって欲しいと思います。



獣医学生がインターンシップ実習で豚の採血に挑戦しました

獣医学生が養豚専攻でのインターンシップ実習で、肥育豚からの採血に挑戦しました。

獣医学生たちは豚の採血を経験したことがなく、今回が初めての体験でした。まず、家畜保健衛生所の職員から採血時の注意点や手技について説明を受け、その後、職員による採血の様子を見学しました。獣医学生は採血の様子を一度見ただけでもかかわらず落ち着いて作業を進め、スムーズに採血を行っていました。

今回のインターンシップは、獣医学生にとって実際の養豚現場で採血技術を学ぶ貴重な体験となったことと思います。将来は家畜衛生や畜産振興の分野で活躍し、本県の畜産業の発展に尽力してもらうことを期待します。



お知らせ

令和9年度入学者選抜試験

● 一般推薦入学試験

出願期間 9月29日(火)～10月15日(木)

試験日 10月30日(金)

合格発表 11月11日(水)

試験科目 小論文(800字以内) 面接試験

募集人員: 定員100名のうち2/3程度

● 一般入学一次試験

出願期間 11月10日(火)～11月25日(水)

試験日 12月8日(火)

合格発表 12月17日(木)

試験科目 数学I、小論文(800字以内)、面接試験

募集人員 定員100名の内、推薦入学合格者を除く数

※ 詳細は、本校ホームページを御覧ください。

願書
受付中!

お知らせ

Open Campus 2026

8月までに4回開催したオープンキャンパスですが、5回目は2027年2月6日(土)に開催します。夏までのプログラムとは異なり、希望のコース別に分かれて少人数での専門体験を行う形式で実施しますので、入学に関心がある方はぜひご参加ください!

6/6 土 終了 7/28 火 終了 8/25 火

9:40～12:00 受付開始/9:20～

日 程 (2/6)

9:40～ オリエンテーション、農業大学校の概要説明
10:20～ コース別の施設、機械等見学、作業体験、
在校生との交流
11:50～ 受験相談等(希望者のみ)

2027
2/6 火

作業体験有

参加申込みは
HPから

● 事前に参加申し込みが必要です。

※ 詳細は本校ホームページを御覧ください。

愛知農大



クラブ活動紹介

農大では、授業後の余暇時間を活用して、学生主体でクラブ活動が行われています。クラブは全部で14クラブ。
今月は「茶道部」と「テニス部」を紹介します。

茶 道 部

部員数 12名
(男子7名 女子5名)
活動日時 水曜日
18:00～
活動場所 旧本館1階 和室

こんにちは茶道部です！私たちは週に1回、外部講師の安藤宗艶先生をお呼びして稽古をしています。初心者ばかりなので、みんなで仲良く教えあっています。また、季節によって和菓子や花の種類が変わるので名前を覚えられるなど勉強になります。

男女問わず、誰でも大歓迎です。農大祭ではお茶会を開催していますので、是非お越しください！



テニス部

部員数 8名
(男子5名 女子3名)
活動日時 水曜日(月2回)
19:00～
活動場所 体育館

こんにちは！テニス部です。
楽しくゆるくテニスをしています！現部員でも
テニス初心者が多いので、テニス未経験の方も大歓迎です！一緒に楽しみましょう！



SNS 投稿 diar

農大公式アカウント: Instagram・X(Twitter)
アカウント名 **[aichinou dai]**

Follow Me !!



通番 (投稿日) 内 容

- 55 (7月24日) 学生研修茶会に参加しました
- 56 (7月31日) ダイワスーパー社長と対談しました
- 57 (8月4日) 第3回オープンキャンパスを開催しました
- 58 (8月4日) 仏花を販売しています
- 59 (8月7日) けん引免許研修を行いました
- 60 (8月10日) 大特免許研修を行いました
- 61 (8月21日) 大特とけん引免許の技能試験を行いました
- 62 (8月21日) トマトを定植しました
- 63 (8月24日) 酪農専攻のPR動画 ver.2です
- 64 (8月27日) フォークリフト研修を行いました
- 65 (8月31日) 第4回オープンキャンパスを開催しました



62



63



55



58



56



59



64



57



60



61



65